

■■もしも、に備える■■

先の震災以来、『もしもコミケットの会期中に大きな地震などの災害が起きたら』という命題は考えないわけにはいかなかった。

会場内での具体的な避難方法や場所はコミケカタログP17に掲載されているのでよく読んでおいてほしいが、それ以外に参加者個人でしておくべき備えがある。これらの装備は、**使わずに済めばそれにこしたことはないが、もしもの時には無ければどうしようもない物だ。**この軽重を問わず万一の事態でも最低限自分の安全を確保し、ひいてはイベント全体の混乱を最小に抑えるための保険なのだ¹と割りきって携行してほしい。もしもの際に全参加者が自分自身を守れば、それはコミケットそのものが守れることに等しいのだ。

●非常食と水●

カロリーメイト等の栄養ビスケット1箱と小包の羊羹、飴、ナッツバー等の甘い食物、ミネラルウォーターの500mlボトル1本

もし交通機関が麻痺した場合など、会場やその他の場所（会場へ行く、あるいは帰宅途中に災害が発生する可能性もあるのだ）で長時間足止めされることが考えられる。そういった場合、水や食べ物などは会場や交通機関、避難場所などでは用意しきれないことから、最低限各個人が準備しておく必要がある。

コミケットの会場ともなれば万一の際それらの欠乏は明らかなので、この時だけでも備えておこう。

できれば、会場内で活動中に飲食するための行動食とは別に用意するのが望ましいが、一本化する場合は、帰宅するまで完全に消費しきってしまわないよう、常に水も食物も少しでも残しておくよう努めよう。

●簡単な救護用品●

絆創膏サイズ違いで数枚、傷パッド1枚、できれば消毒薬1本と未開封のポケットティッシュ、三角巾、市販の風邪薬、鎮痛剤など

ごく小さな負傷でも、きちんとした手当をしなければ体調や行動力に悪影響を及ぼす可能性は高い。しかし、これまた当然ながら会場内の救護所は全参加者をカバーしきることはできないので、小さな傷や体調不良は自分で対応できるようにしておこう。

●ユーティリティグッズ●

携帯電話の外付けバッテリーパックと予備電池、カイロ、40L程度の容量のゴミ袋2、3枚、小さく畳めるミニトートバッグなどの予備バッグ、ミニLEDライト

外出先では携帯は今や命綱にも等しい。しかも非常時程電池の消耗は激しくなる。もしもの時に携帯が使えなくなったら、冷静さを保つのは難しいだろう。ちなみに外付け型のバッテリーパックは、単三乾電池がそのまま使用できるタイプが望ましい。予備電池には軽量で高出力なりチウム電池を用意しておくとうい。

非常用に携帯や端末類の充電器を持っておくのもよいが、コミケットの会場内にはコンビニ等の極一部を除いて充電できる場所はないので、必ず外付けバッテリーは用意しておくこと。

ゴミ袋はかさばらず本来の用途以外にも、非常時の簡易防寒具やバッグの雨除けなど様々に使える隠れた役立ちグッズだ。LEDライトは、停電などの際の安全を確保するために必須だ。小さなものでも、常からバッグの中に忍ばせておこう。

●その他●

マスク、生理用品、非常用携帯トイレ、タオルや手拭い、あれば自分の常備薬、健康保険証、身分証明書

健康保険証は体調を崩したり交通事故を含むケガなどの際に病院で治療を受ける場合に必要なので念のため携行しよう。これらは大切な証書なので落としたりしないよう、財布とは分けてバッグか、できれば身体から離さずにするウエストポーチなどの購入品用とは違う貴重品用の小さなバッグにしっかりしまっておこう。常備薬や嗜好品も含め、自分に必要で簡単に入手できない物は念の為に持っておくのが備えだ。



■■もしも、に備える■■

先の震災以来、『もしもコミケットの会期中に大きな地震などの災害が起きたら』という命題は考えないわけにはいかなかった。

会場内での具体的な避難方法や場所はコミケカタログP17に掲載されているのでよく読んでおいてほしいが、それ以外に参加者個人でしておくべき備えがある。これらの装備は、**使わずに済めばそれにこしたことはないが、もしもの時には無ければどうしようもない物**だ。ことの軽重を問わず万一の事態でも最低限自分の安全を確保し、ひいてはイベント全体の混乱を最小に抑えるための保険なのだ¹と割りきって携行してほしい。もしもの際に全参加者が自分自身を守れば、それはコミケットそのものが守れることに等しいのだ。

●非常食と水●

カロリーメイト等の栄養ビスケット1箱と小包の羊羹、飴、ナッツバー等の甘い食物、ミネラルウォーターの500mlボトル1本

もし交通機関が麻痺した場合など、会場やその他の場所（会場へ行く、あるいは帰宅途中に災害が発生する可能性もあるのだ）で長時間足止めされることが考えられる。そういった場合、水や食べ物などは会場や交通機関、避難場所などでは用意しきれないことから、最低限各個人が準備しておく必要がある。

コミケットの会場ともなれば万一の際それらの欠乏は明らかなので、この時だけでも備えておこう。

できれば、会場内で活動中に飲食するための行動食とは別に用意するのが望ましいが、一本化する場合は、帰宅するまで完全に消費しきってしまわないよう、常に水も食物も少しでも残しておくよう努めよう。

●簡単な救護用品●

絆創膏サイズ違いで数枚、傷パッド1枚、できれば消毒薬1本と未開封のポケットティッシュ、三角巾、市販の風邪薬、鎮痛剤など

ごく小さな負傷でも、きちんとした手当をしなければ体調や行動力に悪影響を及ぼす可能性は高い。しかし、これまた当然ながら会場内の救護所は全参加者をカバーしきることはできないので、小さな傷や体調不良は自分で対応できるようにしておこう。

●ユーティリティグッズ●

携帯電話の外付けバッテリーパックと予備電池、カイロ、40L程度の容量のゴミ袋2、3枚、小さく畳めるミニトートバッグなどの予備バッグ、ミニLEDライト

安全



外出先では携帯は今や命綱にも等しい。しかも非常時程電池の消耗は激しくなる。もしもの時に携帯が使えなくなったら、冷静さを保つのは難しいだろう。ちなみに外付け型のバッテリーパックは、単三乾電池がそのまま使用できるタイプが望ましい。予備電池には軽量で高出力なリチウム電池を用意しておくとうい。

非常用に携帯や端末類の充電器を持っておくのもよいが、コミケットの会場内にはコンビニ等の極一部を除いて充電できる場所はないので、必ず外付けバッテリーは用意しておくこと。

ゴミ袋はかさばらず本来の用途以外にも、非常時の簡易防寒具やバッグの雨除けなど様々に使える隠れた役立ちグッズだ。LEDライトは、停電などの際の安全を確保するために必須だ。小さなものでも、常からバッグの中に忍ばせておこう。

●その他●

マスク、生理用品、非常用携帯トイレ、タオルや手拭い、あれば自分の常備薬、健康保険証、身分証明書

健康保険証は体調を崩したり交通事故を含むケガなどの際に病院で治療を受ける場合に必要なので念のため携行しよう。

これらは大切な証書なので落としたりしないよう、財布とは分けてバッグか、できれば身体から離さずすむウエストポーチなどの購入品用とは違う貴重品用の小さなバッグにしっかりしまっておこう。常備薬や嗜好品も含め、自分に必要で簡単に入手できない物は念の為に持っておくのが備えだ。

安心